

## 藤澤 利治 教授の略歴と主要研究業績

1950年8月25生まれ

### 学歴

1973年3月 新潟大学人文学部経済学科 卒業  
1977年3月 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻 博士前期課程 修了  
1981年3月 東京大学大学院経済学研究科応用経済学専攻 博士後期課程 単位取得満期退学

### 学位

1977年3月 経済学修士（法政大学）

### 職歴

1981年4月 新潟大学商業短期大学部 専任講師（1983年3月まで）  
1983年4月 新潟大学商業短期大学部 助教授（1992年6月まで）  
1988年4月 名城大学短期大学部 非常勤講師（1989年3月まで）  
1989年12月 外務省専門調査員 在ドイツ日本大使館に勤務（派遣）（1991年11月まで）  
1992年4月 県立新潟女子短期大学 非常勤講師（1995年3月まで）  
1992年7月 新潟大学商業短期大学部 教授（1994年9月まで）  
1994年10月 新潟大学経済学部 教授（2000年3月まで）  
1996年4月 法政大学大学院社会科学研究科経営学専攻修士課程（夜間）非常勤講師（1997年3月まで）  
2000年4月 法政大学経営学部教授（「産業史」「外国語経営学」担当）  
2000年4月 法政大学大学院社会科学研究科経営学専攻（「地域経済研究（EU）」担当）  
2000年4月 信州大学経済学部 非常勤講師（2001年3月まで）  
2002年4月 信州大学経済学部 非常勤講師（2003年3月まで）  
2012年4月 新潟大学経済学部 非常勤講師（2013年3月まで）  
2015年4月 山形大学人文学部 非常勤講師（2017年3月まで）  
2021年3月 法政大学定年退職

### 学会活動

日本国際経済学会 会員  
証券経済学会 会員

### 研究業績一覧

#### 著書

1984年12月 『西ドイツの金融・証券制度』A-III、A-IV、日本証券経済研究所編  
1992年3月 『現代のドイツ経済 統一への経済過程』補論、有斐閣  
2003年9月 『グローバル資本主義と世界編成・国民国家システム〔II〕』  
『国民国家システムの再編』第3章、125-155、御茶の水書房  
2003年11月 『ドイツ経済 統一後の10年』第8章、305-336、有斐閣

- 2015年12月 『グローバル資本主義の変容と中心部経済』第5章、305-336、日本経済評論社  
2019年12月 『ドイツ経済 EU経済の基軸』第6章、243-268、補章5、355-374、ミネルヴァ書房

## 翻訳

- 1988年6月 『西ドイツの公社債市場』原書：*German Bond Markets*, London 1985  
原著者：Uta Kempf、序章、第2章、第5章、第11章他、日本証券経済研究所発行

## 論文

- 1979年10月 「第1次大戦前におけるドイツ電機コンツェルンの資本蓄積と金融会社（上）」金融経済研究所『金融経済』第178号  
1979年12月 「第1次大戦前におけるドイツ電機コンツェルンの資本蓄積と金融会社（下）」金融経済研究所『金融経済』第179号  
1980年10月 「ドイツ再建金本位制の性格」日本評論社『経済評論』1980年10月号  
1982年8月 「1920年代におけるドイツ電機工業の企業金融」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第15号  
1985年3月 「復興・発展期の西ドイツ経済と電機工業—1950年代を中心に—（上）」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第17号  
1986年3月 「ハイテク化時代の地域経済—新潟県の場合—」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第18号  
1988年3月 「地方債資金に関する日独比較」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第20号  
1992年3月 「統一一年後ドイツ経済の現況と問題点」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第24号  
1992年12月 「欧州再編と旧ソ連・東欧支援—ミュンヘン・サミットの背後にあるもの—」  
日本評論社『経済評論』1992年12月号  
1993年3月 「旧東独地域における所有権問題の経済的側面」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第25号  
1994年3月 「統一ドイツ経済の政策選択—産業立地の確保か社会国家の解体か—」  
新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第26号  
1994年10月 「統一ドイツと欧州再編の現段階—統一ドイツの対ソ連・東欧諸国経済政策を中心に—」国際経済学会第53回全国大会『国際経済』第46巻第2号  
1995年3月 「欧州連合（EU）の最近の経済動向と問題点—『成長・競争力・雇用白書』を中心に—」新潟大学商学会『新潟大学商学論集』第27号  
1995年3月 「統一ドイツの対旧ソ連・東欧諸国支援政策」  
新潟大学経済学会『新潟大学経済論集』第58号  
1999年6月 「ドイツにおける郵便貯金の民営化—欧州経済通貨統合への対応の中で—」  
郵政省信越郵政局委託研究報告  
1999年9月 「ドイツにおける郵政改革—EU統合とドイツ統一への対応のなかで—」  
新潟大学経済学会『新潟大学経済論集』第67号  
2000年11月 「ドイツ銀行業における最近の集中傾向」『証券経済研究』  
公益財団法人 日本証券経済研究所、第28号  
2001年4月 「ドイツ金融の最近の動向」『CaMRI レポート』  
財団法人 資本市場研究会編 No. 22、21-53  
2002年7月 「郵政改革はドイツに学べ」『週刊エコノミスト』毎日新聞社 7/30、42-43

- 2004年4月 「EU化とグローバル化」『アソシエ』御茶の水書房、13、104-112
- 2010年8月 「ギリシャ危機とユーロ危機」『情況』第Ⅲ期第11巻第7号、41-48
- 2010年12月 「国際金融危機とリーマン・ショック下のドイツ銀行業」『証券経済研究』  
公益財団法人 日本証券経済研究所、第72号、49-64
- 2013年6月 「国際金融危機とドイツの銀行制度改革—金融危機再発防止の試み—」  
『証券経済研究』公益財団法人 日本証券経済研究所、第82号、123-142

## 書評

- 1984年3月 『ナチズム体制の成立—ワイマル共和国の崩壊と経済界』（栗原優著、ミネルヴァ書  
房、1981年12月刊）『歴史学研究』歴史学研究会編集、No.536、青木書店
- 1986年7月 『ドイツ恐慌史論—第2帝政期の成長と循環—』（石見徹著、有斐閣、1985年刊）『季  
刊 経済学論集』東京大学経済学会編、第52巻第2号、東京大学出版会
- 1997年7月 『ドイツ金融史論』（生川栄治著、有斐閣、1995年刊）『経営史学』経営史学会編、  
Vol.32, No.2, 79-84
- 2001年3月 『20世紀ドイツ資本主義—国際定位と大企業体制』（工藤章著、東京大学出版会、1999  
年刊）『産業学会研究年報』産業学会編、No.20、産業学会
- 2009年1月 『現代ドイツ経済の歴史』（古内博行著、東京大学出版会、2007年刊）『季刊 経済学  
論集』東京大学経済学会編、第74巻第4号、東京大学出版会

